

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～
(Ref No : 22-039)

1 ミクロネシア連邦 (FSM) のパニュエロ大統領は、ミクロネシア地域 5 カ国の首脳はミクロネシア大統領サミットで「大きな決断」をしたと述べた。同大統領は、次週フィジーで開催される PIF 特別首脳会議において、太平洋地域の連帯を拘らせている問題を確実に解決するため、スバ合意に基づく 4 つの非交渉事項を議題にする予定であることを認め、「①キリバスを PIF サブ地域 (ミクロネシア地域) 事務所のホスト国とする、②パラオを太平洋委員会事務所 (Pacific Ocean Commission Office) のホスト国とする、③ナウルが PIF 次期事務局長候補を出す、④マーシャル諸島が太平洋委員会コミッショナー (Pacific Ocean Commissioner) 候補を出すことを決定した」と述べた。また、同大統領は、「PIF 特別首脳会議は、純粋にスバ合意を実行するために開催されるものだ」と述べた。

[原文](#)

(16th February 2023, Radio NZ)

[原文](#)

(15th February 2023, PACNEWS)

※参考：FSM 政府 HP (第 21 回ミクロネシア大統領サミット：[リンク](#)参照)

2 ミクロネシア 5 カ国 (キリバス、パラオ、ナウル、マーシャル諸島及びミクロネシア連邦) の首脳は会議 (※ミクロネシア大統領サミット) を開催してコミュニケを発表、「近いうちにバイデン米国大統領が太平洋を訪問することの価値」について議論したと述べた。コミュニケで、「大統領たちは太平洋地域の首脳会議へのバイデン大統領訪問を歓迎し、訪問の成功に向けて全面的な支援と協力を表明した」と述べた。太平洋諸島フォーラム首脳会議は 2 月 24 日にフィジーで開催される予定だが、ホワイトハウス国家安全保障会議の広報担当者は、発表すべき出張はないと述べた。

[原文](#)

(14th February 2023, Reuters)

3 米国は 2 月 10 日、ミクロネシア連邦 (FSM) と自由連合盟約についての基本合意書 (MOU) に署名した。(※SRO News22-037 参照。FSM のパニュエロ大統領は 1 月下旬に米国を訪問し、大筋で合意していた。)

[原文](#)

(11th February 2023, Reuters)

4 豪州のアルバニー首相とバヌアツのカルサカウ首相はキャンベラで会談、カルサカウ首相は豪州の COP31 ホスト国への立候補について支持した。一方、アルバニー首相はバヌアツに対して閣議室と国家安全保障会議事務局の建設資金を提供すると述べた。また、両首脳は豪州にいるバヌアツ労働者への技能訓練の機会提供を約束した。両国が12月に署名した安全保障協定は、災害救援、環境・資源の保護、サイバーセキュリティ、航空の安全、法執行などの分野の協力に及んでいる（※SRO News22-032 参照）。

[原文](#)

(16th February 2023, PACNEWS)

5 サモア政府は日本からアポリマ島とマノノ島の建設プロジェクトを支援する 373,000 ドル超の無償資金協力の提供を受けた。アポリマ島の自然災害時の避難所 (safe house) の建設と、マノノ島の小学校の改修に充てられる。

[原文](#) (※Samoan islands receive help for projects の部分)

(14th February 2023, Radio NZ)

6 日本は国際協力機構 (JICA) を通じてマレーシア海上法令執行庁 (MMEA) に専門家を派遣し、海上法執行や捜索救助活動などの技術協力プロジェクトを実施した。日本は 2016 年にマレーシアに 2 隻の大型巡視船 KM Arau 及び KM Pekan を供与しており、JICA、海上保安庁及び MMEA の協力は、両国の海上保安関係が強固であることを示している。また、これに合わせて JICA、海上保安庁及び MMEA 協力の下、サバ州コタキナバルで IUU 漁業に関する海上法執行ワークショップが開催された (SRO News22-035 参照)。IUU 漁業への対応は、マレーシアが直面している大きな課題の一つ。

[原文](#)

(16th February 2023, The Star)

7 海上保安庁の巡視船「せつつ」が2月13日から6日間の日程でベトナムを友好訪問、中部地方クアンナム省のベトナム海上警察 (VCG) 第2管区本部の艦艇との合同訓練を終えてダナンを出発した。訓練では、巡視船「せつつ」と VCG 第2管区本部艦艇の乗組員が、海上での捜索救助や火災予防・消火に関する経験を共有し、(訓練)計画を実施した。巡視船「せつつ」は滞在中、ベトナム各地方の人民委員会指導者達を表敬訪問したほか、VCG 第2管区本部職員と交流、訓練を行い、海上保安機関間の連携を強化した。

また、ベトナム海上警察の法律担当副司令官 Vu Trung Kien 上級大佐と海上保安庁の白石海上保安監は2月21日ハノイで会談し、海上法執行訓練の強化、日本での第10回二国間会議の開催、協力、交流及び経験の共有の強化のためのあらゆるレベルでの交流、会議、セミナー、巡視船の友好訪問など、2023年の二国間及び多国間協力について合意した。両機関の関係は、2015年9月に覚書を締結して以来、強固に発展している。

[原文](#)

(19th February 2023, Vietnam Plus)

[原文](#)

(22nd February 2023, Vietnam Plus)

※海上保安庁 HP (リンク①、②参照)